

会員各位

経営史学会事務局

〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1

立教大学経済学部 岡部桂史研究室

電話：03-5684-4691（火・金曜日の10:30～17:00）

E-Mail：jimukyoku@bhs.ssoj.info

## 経営史学会第60回全国大会 自由論題報告およびパネル・ディスカッションの募集について

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、経営史学会第60回全国大会は、本年10月26日(土)、27日(日)の両日、東京大学において開催されます。今大会は大会1日目(10月26日)午前に自由論題、午後に統一論題、2日目(10月27日)午前に自由論題、午後にパネル・ディスカッション(以下、「パネル」と呼ぶ)を予定しております。

つきましては、**自由論題**および**パネル**を、下記の要領にて募集いたします。日頃のご研鑽の成果をもって、ふるってご応募いただけますようお願い申し上げます。なお、自由論題報告については**ショートセッション**(発表時間20分程度)と**ロングセッション**(発表時間40分程度)の2つの形式があります。申し込み時にご希望のセッションを選択してください。

統一論題報告につきましては、「New methodologies and approaches in business history」(仮)をテーマとして、主催校の東京大学を中心に準備を進めております。

なお今回大会の開催形式は、現在のところ対面での開催を予定しています。

### \* 投稿予定稿制度について \*

- ① 第57回大会より、フルペーパー制度が導入されてきましたが、このたび名称の変更とともに字数についても次の通り改定します。「投稿予定稿」とは、報告時の活発な議論を通して学会誌への投稿を期待し、ショートセッション、ロングセッションおよびパネルセッションのいずれも4,000字以上(図表込み)のものを想定しております(ただし上限38,000字(図表込み))。また様式は自由とします。  
投稿予定稿は大会報告終了まで、他の学会誌への投稿や紀要等への掲載をお控えください(『経営史学』への投稿は可能です)。大会7日前までに大会実行委員会にお送りください。その後、大会実行委員会が準備したWebサイトにまとめてアップロードする予定です。
- ② 投稿予定稿制度の導入に伴いまして、これまで応募時に提出していた2,000字の報告概要と『報告要旨集』に収録していた報告要旨を統合して、「報告要旨」という名称とします。第60回全国大会では、応募時に提出された「報告要旨」を大会実行委員会がPDF版の『報告要旨集』にまとめてWebサイト上で公開する予定です。

(裏面につづく)

# 記

## A 自由論題

### 1. 日時

10月26日(土)午前・27日(日)午前に開催されます。

### 2. 報告時間

ショートセッション：発表時間 20 分程度，質疑応答 5 分程度。

ロングセッション：発表時間 40 分程度，質疑応答 15 分程度。

### 3. 応募書類

- (1) 学会ホームページに掲載の様式を使用して，電子メールにて応募することを原則とします。
- (2) 学会のホームページに掲載の様式の通り，1 ページ目を表紙として次の 7 つの項目を必ず明記し，2 ページ目より報告要旨をお書きください。  
①セッション形式，②発表題目，③氏名，④所属，⑤職名等，⑥メール・アドレス，  
⑦パソコン(プレゼンテーションソフト)使用希望の有無
- (3) 報告要旨は学会のホームページに掲載の様式を使用のうえ自由にお書きください。字数は 2,000 字程度でお願いいたします。

### 4. 採択の要件

採択に当たっては，次の要件を満たしていることが求められます。

①経営史学会会員であること。

※非会員でも，大会前日までに入会手続きをした場合は要件を満たしたものとみなす。

②歴史分析の方法によっていること。

③申込期限を厳守していること。

## B パネル

### 1. 日時

10月27日(日)の午後に開催されます。

### 2. 報告時間

発表時間 90 分程度，質疑応答・討論時間 90 分程度，計 180 分を標準としますが，180 分の枠内であれば発表などの時間配分を自由に設定していただいて構いません。

### 3. 応募書類

- (1) 学会ホームページに掲載の様式を使用して，電子メールにて応募することを原則とします。
- (2) 学会のホームページに掲載の様式の通り，1 ページ目を表紙として次の 7 つの項目を必ず明記し，2 ページ目より報告要旨をお書きください。  
①発表題目，②オーガナイザーの氏名，③所属，④職名等，⑤メール・アドレス，  
⑥司会者・発表者・コメンテーターの氏名・所属，⑦パソコン(プレゼンテーションソフト)使用希望の有無
- (3) 報告要旨は学会のホームページに掲載の様式を使用のうえ自由にお書きください。字数は 2,000 字程度でお願いいたします。なお，パネルの個別報告タイトルは，報告要旨にお書きください。

(次ページにつづく)

#### 4. 採択の要件

採択に当たっては、次の要件を満たしていることが求められます。

①パネルのオーガナイザーが経営史学会会員であること。

※非会員でも、大会前日までに入会手続きをした場合は要件を満たしたものとみなす。

②歴史分析の方法によっていること。

③申込期限を厳守していること。

### A 自由論題およびB パネルに共通する事項

#### 1. 応募期間

3月1日(金)から4月30日(火)まで

#### 2. 応募書類の提出先と要領

応募書類は、期日までに、経営史学会ホームページに掲載の様式を使用してファイルを作成し、添付ファイルで事務局のメール・アドレス(jimukyoku@bhs.ssoj.info)まで送信してください。郵送の場合は、事務局の住所(立教大学経済学部岡部研究室)に送ってください。受領後1週間以内に事務局から受領の返事をいたします。もし受領の返事が届かない場合には、事務局までお問い合わせ下さい。

#### 3. 採択について

提出していただいた応募書類に基づき、研究組織委員会が採否を決定します。その結果については、5月末までに各応募者にご連絡申し上げます。なお、採択された発表題目は、原則として、変更できません。

#### 4. その他

パソコン(プレゼンテーションソフト)使用による報告については、教室の機材設営・管理の関係から、会場・人数を調整させて頂く場合があります。また、パソコン(プレゼンテーションソフト)を利用される場合には、事前にファイルの提出を求めることもあります。

以上